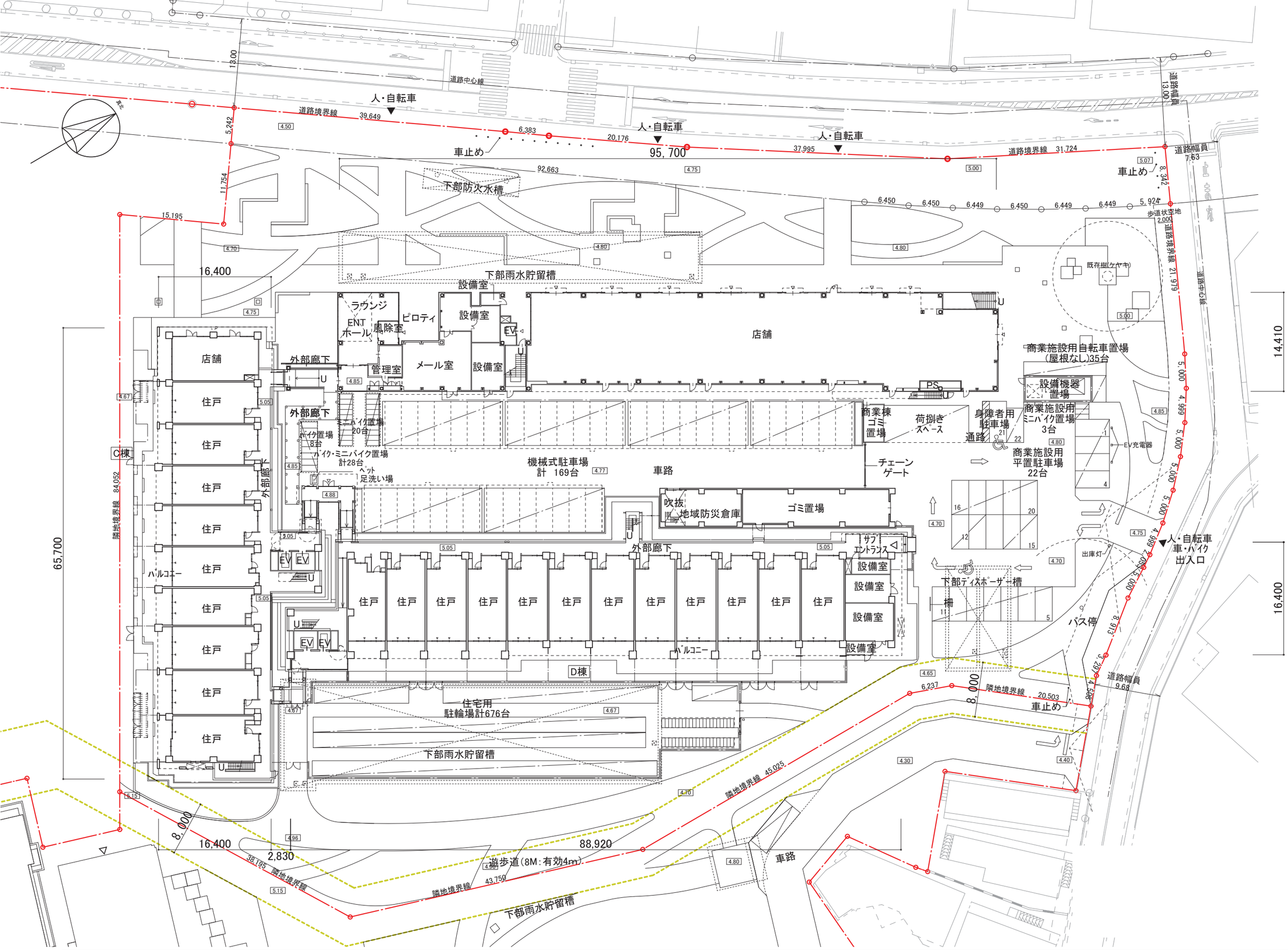
資料２

第 50 回　横浜市都市美審議会　景観審査部会
(仮称)日吉箕輪町計画　Ｂ工区

港北区箕輪町二丁目地区地区計画内の建築物等の計画の形態意匠に関する認定に対する意見について

目次

・配置図・１階平面図・・・



三井住友建設株式会社一級建築士事務所	（仮称）日吉箕輪町計画　B工区	配置図・1階平面図	S:1/500	01

〇SITE＝C工区内の中央広場に面した１階住戸（９戸）

・住戸：法規にともなう窓先空地と一体的な専用庭を設置
・中央広場：地域の交流・憩いの場
歩行者用通路や他の広場等と連続した空間を形成
地区内の生活支援・生活利便施設と連携し多様なイベントの開催

〇PROLOGUE01＝接地型住宅の事例

・αルーム＝従来の「LDK型」住戸にもうひとつの部屋を追加した形式
（意図）通りに面して街路景観演出の一役を担う
居住者の多様な住要求に対応
（実態）通常時は居室として利用し、場合に応じて外部へ解放するケースが多い
時の経過とともに閉鎖的な利用に変化する傾向あり
⇒αルームのプライバシーが守られておらず、外部に対して生活を閉じてしまう
⇒住戸と外部の「中間的な領域」の必要性

〇PROLOGUE02＝専用庭

・法規による「窓先空地」と一体的な計画となるため、隣地境界沿いの設置が多い
→外部との空間的・機能的な関係が希薄

多摩ニュータウン αルーム付き住宅

専用庭事例

日吉箕輪町計画における接地型住宅

〇専用庭を住戸と外部の中間的な領域として計画

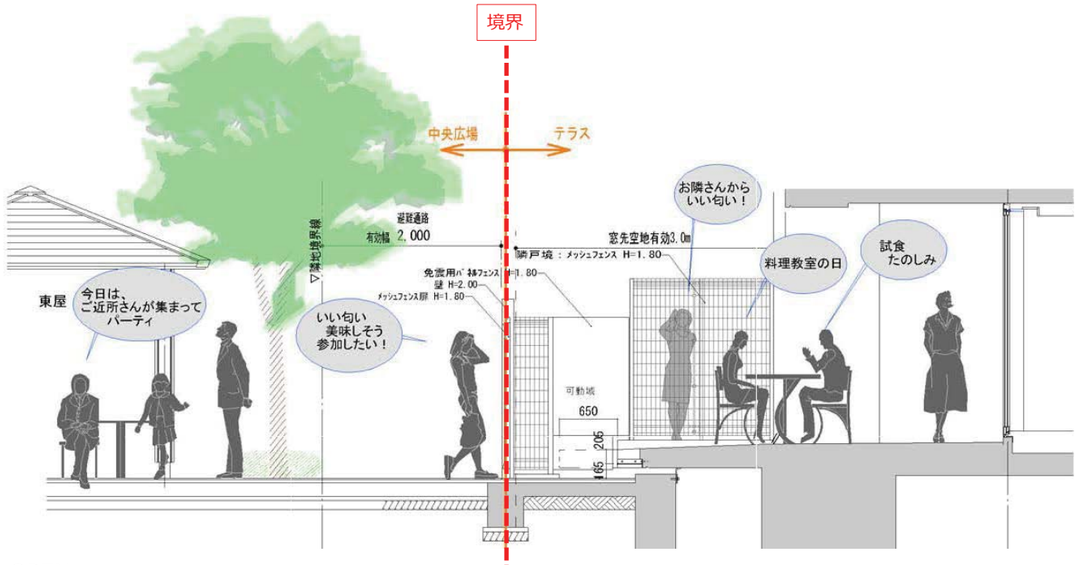
・中央広場とαルームをつなぐ
・外部に対して開く／閉じる　両方を叶え、両方に変化する場
→OPEN　開く　中央広場と連動して他居住者や地域住民との憩いの場に
＝αルーム・・・料理教室／子供勉強室／パーティ／読書会／etc
→CLOSE　閉じる　住戸としてのプライバシーを確保　＝αルーム・・・書斎／趣味室／etc

〇エリアマネジメントの活用

・αルームやテラスおよび中央広場における活動やイベント等の開催のアナウンスを行う。
・地域の活動との連携
エリアマネジメント組織も窓口として協力し、活動の活性化を図る。
（イベント告知、参加予約窓口、イベント実施申込窓口）
さらに、中央広場や地域貢献施設のイベントとの連携も呼び掛ける
⇒参加者同士のコミュニティの形成を促し、将来的な自立した企画・運営を目指す

〇前回（2018年9月14日都市美審議会）からの変更点

・境界（中央広場～テラス／隣戸間）の高さ変更（全体的に低く）
・境界（中央広場～テラス／隣戸間）をメッシュフェンス等の透過性の高い素材に変更
・各住戸に「ゲート」の設置（サイン設えスペース／意匠性の向上／各住戸の個性／他）



OPEN

中央広場	テラス	αルーム

CLOSE

中央広場	テラス	αルーム

C棟 専用庭部分平面図 S=1:200

C棟 専用庭部分展開立面図【専用庭出入戸閉】 S=1:200

C棟 専用庭部分展開立面図【専用庭出入引込戸開】 S=1:200

三井住友建設株式会社一級建築士事務所	（仮称）日吉箕輪町計画（B工区）	中央広場・接地階住戸 平面図	A1 S:1/100 A3 S:1/200	03

C棟 専用庭部分展開立面図【専用庭出入戸閉】 S=1:100

C棟 専用庭部分展開立面図【専用庭出入引込戸開】 S=1:100

三井住友建設株式会社一級建築士事務所	（仮称）日吉箕輪町計画（B工区）	中央広場・接地階住戸 立面図①	A1 S:1/50 A3 S:1/100	04

C棟 専用庭部分展開立面図【専用庭出入戸閉】 S=1:100

C棟 専用庭部分展開立面図【専用庭出入引込戸開】 S=1:100

小窓飾り方参考写真

三井住友建設株式会社一級建築士事務所	（仮称）日吉箕輪町計画（B工区）	中央広場･接地階住戸　立面図②	A1 S:1/50 A3 S:1/100	05

○本計画敷地内の広場について

1．中央広場：地域の交流・憩いの場。地域や地域貢献施設と連携したイベント等の開催
2．ウェルカム広場：日吉駅からの玄関口。買い物の休憩時等、日常的な賑わいの創出
3．既存樹の森：既存樹が保全された街角。綱島街道添いの広場と連続した緑化空間
4．綱島街道添いの広場：商業施設と豊かな歩行者空間に面した賑わいの場。
5．エコ広場／防災広場：地域の防災性の向上や環境学習による知育の場
6．ウェルネスパーク：安全な遊び場。健康づくりの場。多世代交流の場

○綱島街道添いの広場について

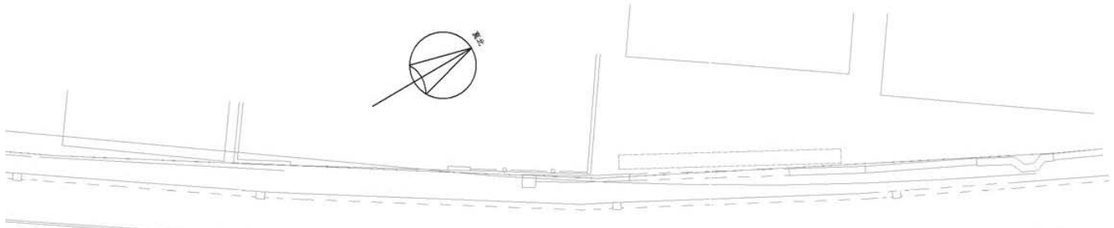
・商業施設　・・・日用品を扱う物販店舗や、クリニックや保育園等の生活利便性のある機能を揃え
一階店舗のファサード＝ガラス部分は閉鎖的にせず、建物内の様子が見えるようにする
→ 綱島街道添いに賑わいをもたらす

・歩行者空間・・・商業施設や「既存樹の森」の緑化空間とともに、綱島街道に連続した街並みを創出
→豊かな空間の中で、「ウェルカム広場」と連動した空間利用も想定し
広場内の各所でマルシェ等の多様なイベントの開催を予定

綱島街道添いの広場の使われ方

住民同士の交流の場

マルシェの様子



三井住友建設株式会社一級建築士事務所	（仮称）日吉箕輪町計画　B工区	綱島街道沿い広場 コンセプト		06

遊具①

遊具②

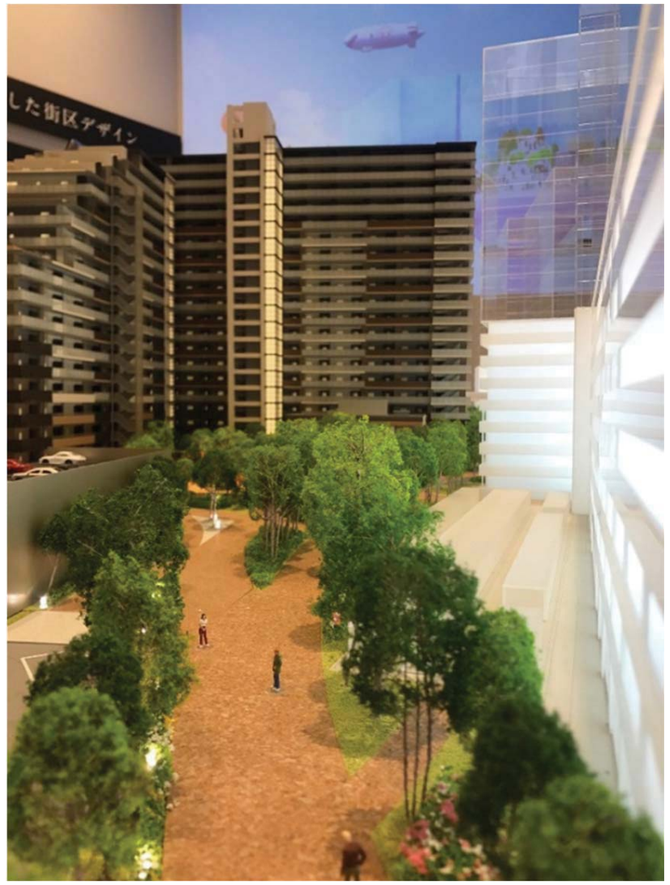
遊具③

遊具④

コンセプトサイン

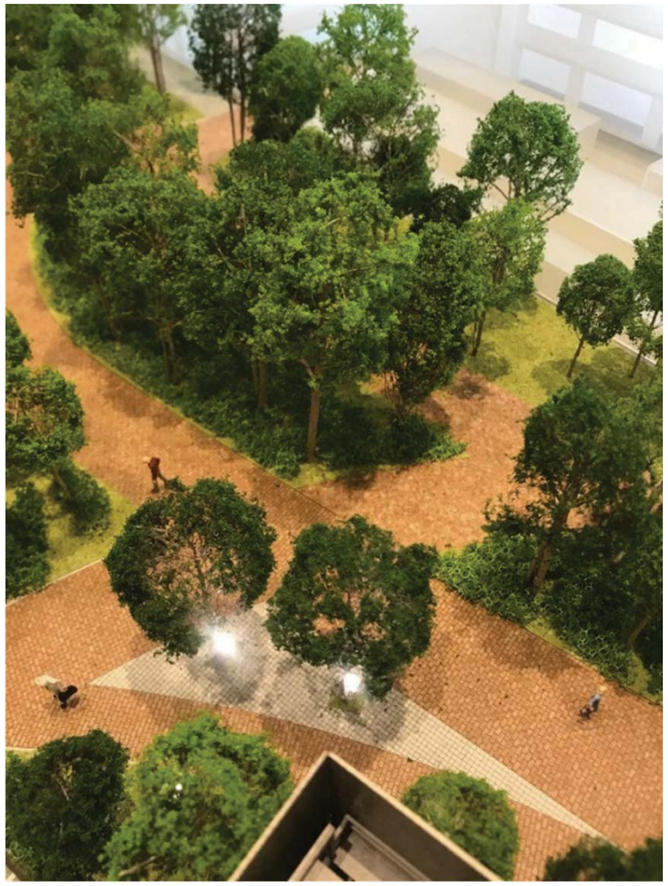
フリップ式クイズ形式サイン

三井住友建設株式会社一級建築士事務所	（仮称）日吉箕輪町計画	遊歩道　完成イメージ①	A1 S:1/200 A3 S:1/400	07



A

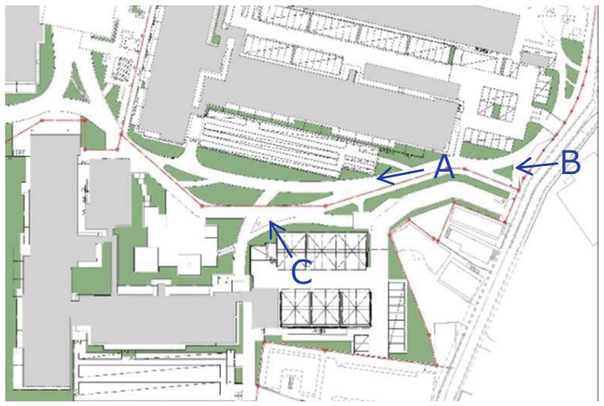
B

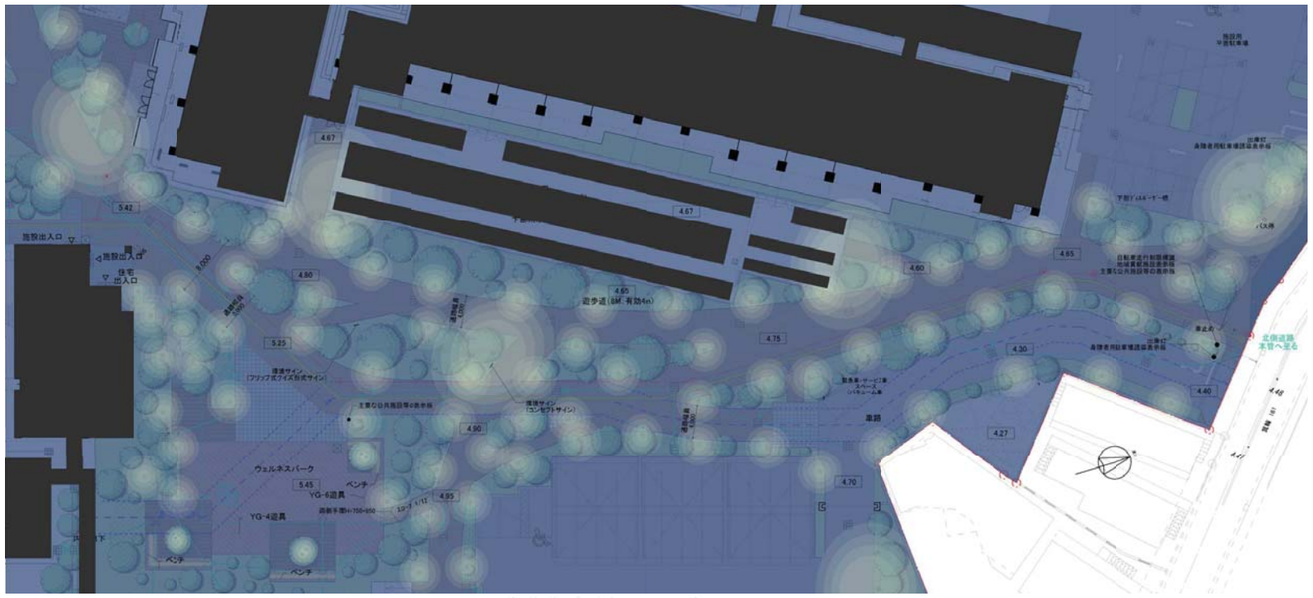


C

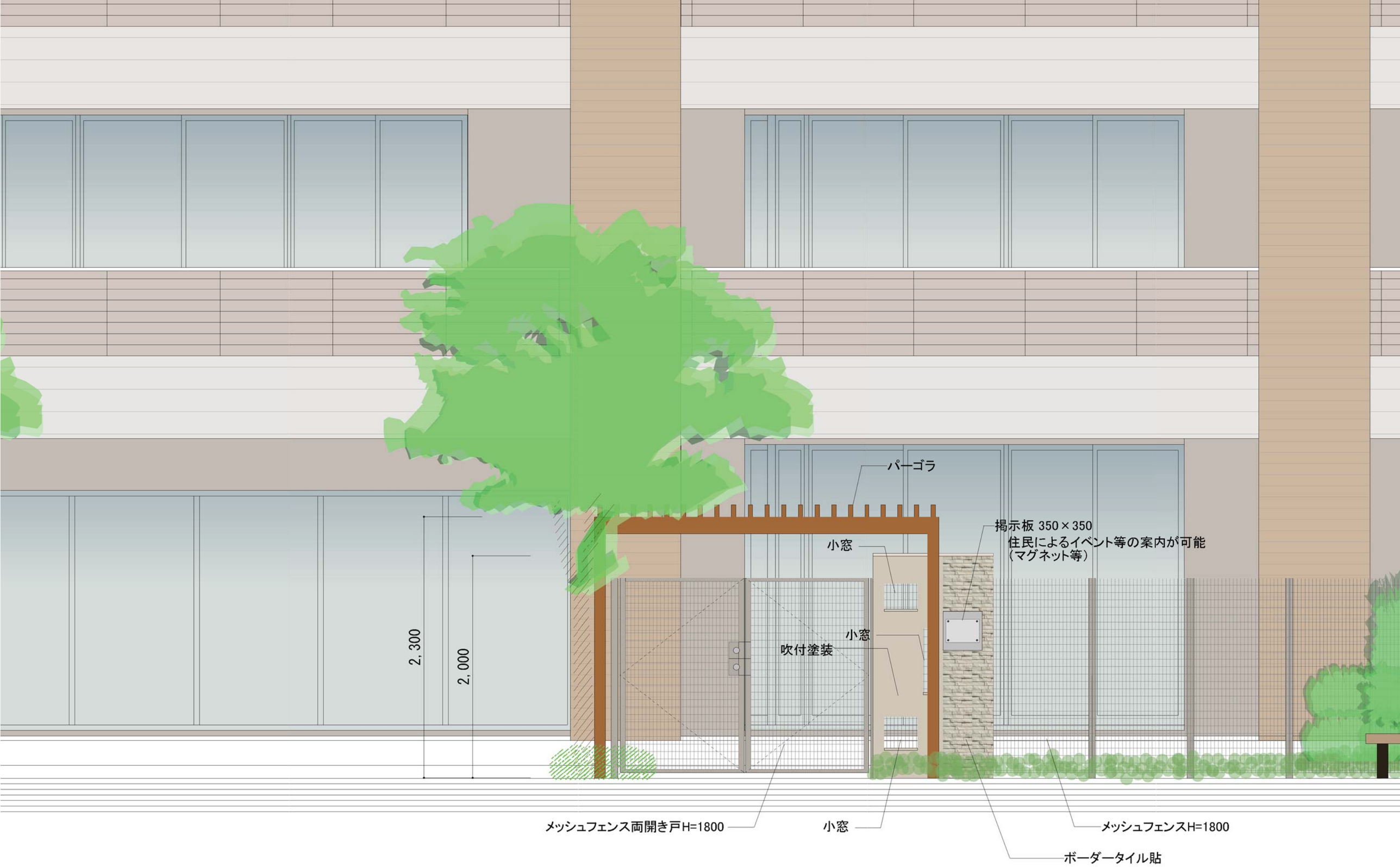
○ 遊歩道の計画

・豊かな植栽計画・・・高木～低木・地被植物をバランスよく配置
　c.f.高木等には植栽サインの設置
・歩行者環境（幅員）を十分に確保する外構・舗装計画
・適切な位置への照明配置（夜間における安全・防犯性が
　確保された空間つくり）

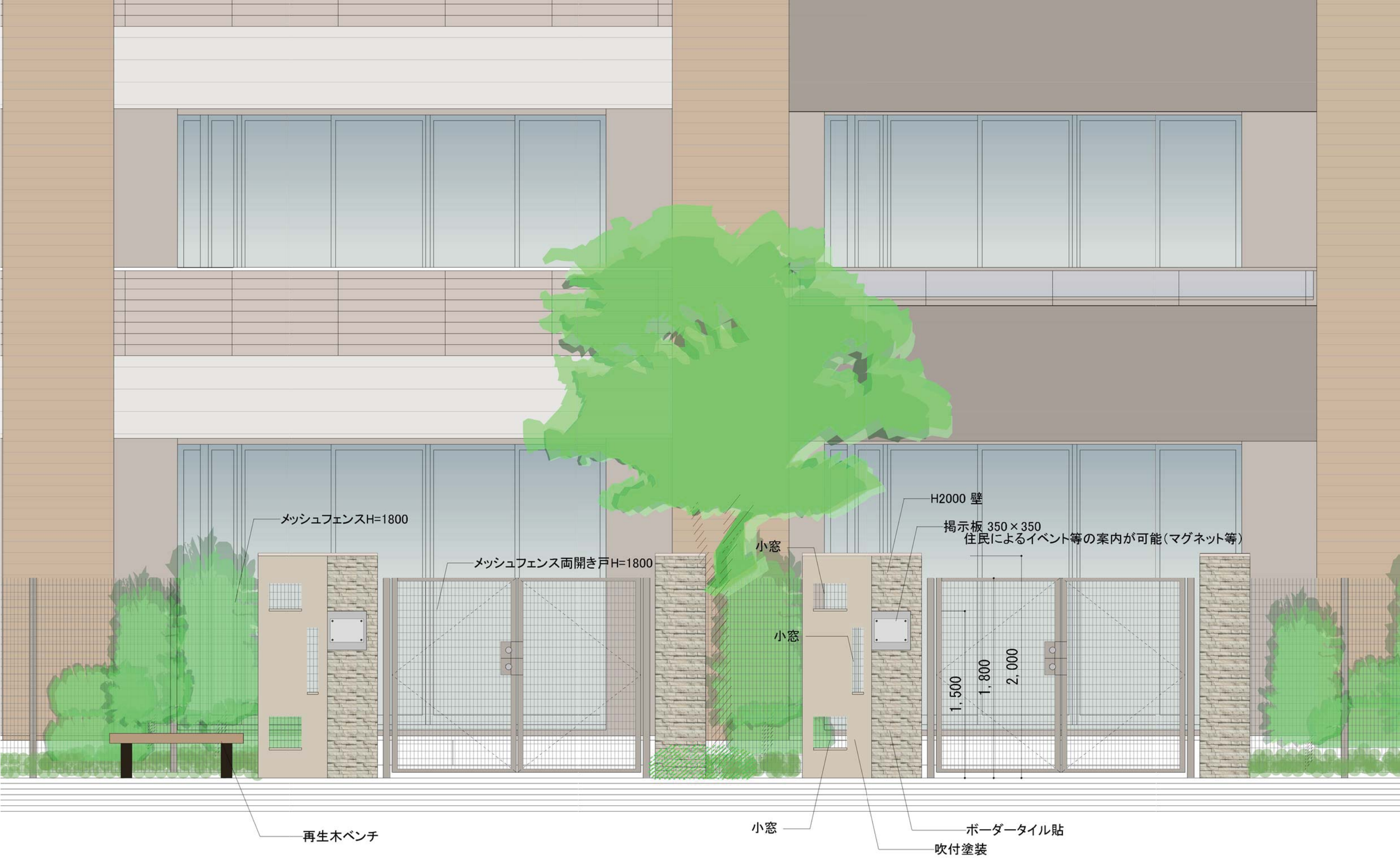




遊歩道 夜間の照明照度
横浜市市民局 LED防犯灯設置事業による明るさの基準
日本防犯設備協会が定める「防犯灯の照度基準」におけるクラスB+を満たすものとしています。



C棟 専用庭部分立面図1【専用庭出入戸閉】 S=1:30



C棟 専用庭部分立面図2【専用庭出入戸閉】 S=1:30